

二 中 の 風

責任者 R3 No1

校長 中島綱紀

ご挨拶

春の花が咲きます。新年度がスタートしました。「えっ校長先生は定年退職ではなかったの。」とたくさんの人に聞かれます。一年間の任期で二中校長に再任用されました。ちょっと照れてしまいますが、あと11か月、二中職員共々どうぞよろしくお願いいたします。

4月12日 一年生は初めての授業でドキドキ

期待と不安を胸に、緊張という少し大きめの制服を着た一年生たちがやってきました。初めての授業は、優しい担任から下駄箱の使い方についての指導です。たいしたことではないのですが、みんな真剣に話を聞いています。3月に卒業生を送りだして、ぽっかりと空いた心を一年生たちが埋めてくれます。この子たちの可能性をしっかり伸ばす。将来をたくましく生き抜く力を育てる。二中の職員は、生徒の将来のことを展望し本気で向き合います。一人一人をしっかり認めて褒めます。そして時には厳しい指導もしますよ。



生徒会テーマは、「れいんぼー」



令和3年度の二中をどう創っていくか？ 生徒会がテーマを作りました。廣田生徒会長がテーマに込めた思いを話します。「仲間への優しさを大切に、あたたかく明るい学校を目標に、一生懸命に学校生活を過ごしたいという思いを込めました。正しい心と行動で、仲間と協力し、情熱・熱意をもって真剣に取り組んでいきます。」と。二中をひっぱっていく生徒会です。

きっとすごいことやりますよ。どうぞ、今年度も二中の生徒たちにご期待ください。

今、改めて『二中三訓』と先輩方を称えます。

いろんな人たちに、二中生徒をほめていただきます。そんな校風をつくっているのは生徒たち自身ですが、その指針となっているのが『二中三訓』です。いろんな場面で、先輩たちが後輩たちにその意味を伝えていきます。日々の生活の中や行事や集会の場で、自分たちがやってみせて背中では伝えていきます。二中で76年間続けられてきた伝統です。称えられるべきは、二中卒の先輩たちです。みなさんに感謝です。

